

資本政策の立案・実行

① クライアントからの依頼内容

C社は、精密機器のメーカーであり、4年後の上場を目指すにあたり、会長から息子社長への株式譲渡、上場前の資金調達の見受先VC(ベンチャーキャピタル)の紹介及びそれらを含めた資本政策のシミュレーションを当社に依頼した。

② 当社のサポート内容

依頼を受け、会長から息子社長への譲渡株式数、上場前・上場時に求める資金調達額、創業者利潤の目標額、上場後の創業者一族の議決権比率等のご要望をヒアリングし、また、中期事業計画を受領し、想定株価の算出と資本政策のシミュレーションを行った。

【資本政策プラン】

	現状		一族持株調整期			安定株主持株調整期			発行済株式調整期		株式公開		公開前株式数		360,000株			
	H19年8月		H20年1月			H21年12月			H23年4月(予定)		H28年6月		公開時放出株式数		125,000株			
	株数	比率	株数	比率	株数	比率	株数	比率	株数	比率	公募	売出	うち	公募増資	25,000株	25,000株		
発行済株式数					20,000				240,000	100,000			公開後株式数	460,000株				
発行済株式数	100,000		100,000		120,000				360,000	460,000			資金調達目標額	5億円				
株価(想定株価)			4,500		7,500					5,000			特権総額	24.8億円と仮定				
資金調達額(千円)					150,000					500,000			公開価格	5,400円				
資本金(千円)	300,000		300,000		375,000					825,000			スプレッド	92.6%				
資本準備金(千円)					75,000					325,000								
株主	株数	比率	移動株数	株数	比率	増加株数	株数	比率	1:3で株式分割(仮)			売出価額	売却益	課税額	創業者利潤	公開後持株数	比率	
会長	40,000	40.0%	-10,000	30,000	30.0%		30,000	25.0%		80,000	-20,000	100,000	80,000	8,000	72,000	70,000	15.2%	
社長	15,000	15.0%		10,000	25.00%		25,000	20.8%		75,000	0	0	0	0	0	75,000	16.3%	
常務	20,000	20.0%		20,000	20.0%		20,000	16.7%		60,000	0	0	0	0	0	60,000	13.0%	
その他関係	14,100	14.1%		14,100	14.1%		14,100	11.8%		42,300	-5,000	25,000	20,000	2,000	16,000	37,300	8.1%	
創業者一族計	89,100	89.1%	0	89,100	89.1%	0	89,100	74.3%		267,300	-25,000	125,000	100,000	10,000	90,000	242,300	52.7%	
役員・従業員	5,900	5.9%		5,900	5.9%		5,900	4.9%		17,700						17,700	3.8%	
従業員持株会	5,000	5.0%		5,000	5.0%		5,000	4.2%		15,000						15,000	3.3%	
小計	10,900	10.9%	0	10,900	10.9%	0	10,900	9.1%		32,700	0					32,700	7.1%	
ベンチャーキャピタル	0	0.0%		0	0.0%	20,000	20,000	16.7%		60,000						60,000	13.0%	
小計	0	0.0%		0	0.0%	20,000	20,000	16.7%		60,000	0					60,000	13.0%	
一般株主	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	100,000	25,000				125,000	27.2%	
小計	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	100,000	25,000				125,000	27.2%	
合計	100,000	100.0%	0	100,000	100.0%	20,000	120,000	100.0%		380,000	100,000	0	125,000	100,000	10,000	90,000	460,000	100.0%

上記内容で了承を得たため、会長から息子社長への株式譲渡に係る株価算定評価書を作成し、その後当該価格で譲渡を行った。

また、株式公開予定会社への投資を行っているVCをC社に紹介し、双方の合意を経て、株価算定を含め第三者割当増資の実行支援を行った。

③ 成果

概ね予定どおり、資本政策を実行し、会長から息子社長への株式譲渡及び上場前の資金調達を行うことができた。今後は、証券会社の協力を得て、発行済株式数調整のため株式分割や上場時の公募・売出し・オーバーアロットメントによる売出しの株式数や資金調達額について、詳細にシミュレーションを行っていく予定である。